

## 《地域連携の4つの視点》

## 【地域の人材を生かす】

○学校支援ボランティアによる活動 ○企業や高等教育機関等との連携 \_

○学校の教育力を生かした活動

○学校施設を生かした活動と交流

## 【地域の資源を生かす】

○地域資源を活用した校外学習 ○社会教育施設の活用

### 学校

## 【学校の力を生かす】

## 【地域へ参画する】

○地域でのボランティア活動 ○異校種、地域の団体との連携

## ′《連携・協働活動チェックシート》

O: 当てはまる A: やや当てはまる X: 当てはまらない

	チェック項目	ОДХ
1	学校全体の連携・協働活動をまとめた計画が作成されている。	
2	教職員が地域連携の意義を共通理解している。	
3	教職員の連携・協働活動のニーズを地域連携教員が把握している。	
4	地域コーディネーター (地域学校協働活動推進員) との話合いや情報共有がなされている。	
5	ボランティア室の設置や教職員への周知など、ボランティアの活動 環境が整っている。	
6	連携・協働活動が単なる体験でなく、効果的な学習方法で展開されている。	
7	子供たちの教育活動やボランティアの活動状況などが、地域に発信 されている。	
8	連携・協働活動の継続のために、活動の情報の蓄積や校内のチーム 体制づくり等が行われている。	
9	個々の連携・協働活動を評価し、その成果を確認している。	
10	学校支援や地域貢献等の連携・協働活動を通して、地域住民同士の つながりが生まれている。	





栃木県教育委員会 地域連携教員支援事業 H

那須教育事務所 ふれあい学習課 HP

【問合せ・相談先】那須教育事務所ふれあい学習課 TEL 0287-23-2177

## 那須地区版

# 地域連携教員ガイド mini



本ガイドは、地域連携教員が学校と地域の連携・協働を推進していく ための手引きとして、年間の活動を基にまとめたものです。

「この時期にやることは?」「地域と繋がるには?」等、本ガイドを 参考にそれぞれの学校や地域の実情に応じて御活用ください。 \

## ~地域連携教員の職務~



学校と地域が連携・協働した取組の

総合調整に関すること

連絡調整や情報収集・発信

取組の充実に関すること

那須教育事務所